



平成25年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年6月13日

上場会社名 太洋基礎工業株式会社 上場取引所 大
 コード番号 1758 URL <http://www.taiyoukiso.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)伊藤 孝芳
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理本部長 (氏名)加藤 行正 (TEL)052(362)6351
 四半期報告書提出予定日 平成24年6月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年1月期第1四半期の業績(平成24年2月1日～平成24年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年1月期第1四半期	1,934	△19.9	△17	—	△7	—	△7	—
24年1月期第1四半期	2,414	11.4	243	74.0	254	64.6	140	56.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年1月期第1四半期	△1.81	—
24年1月期第1四半期	35.73	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年1月期第1四半期	6,602	4,614	69.9
24年1月期	6,733	4,668	69.3

(参考) 自己資本 25年1月期第1四半期 4,614百万円 24年1月期 4,668百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年1月期	—	0.00	—	12.50	12.50
25年1月期	—				
25年1月期(予想)		0.00	—	12.50	12.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年1月期の業績予想(平成24年2月1日～平成25年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,822	7.9	177	△47.2	192	△45.0	104	△49.0	26.39
通期	9,644	6.6	354	1.0	384	2.6	208	35.8	52.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年1月期1Q	4,098,000株	24年1月期	4,098,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

25年1月期1Q	157,788株	24年1月期	157,788株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年1月期1Q	3,940,212株	24年1月期1Q	3,940,885株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(3) 追加情報	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による景気停滞から徐々に回復が見られる一方で、欧州の債務危機による世界経済の減速や円高の長期化、原油価格の高騰や電力供給不安等により景気の先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、東日本大震災からの復旧、復興需要が見込まれるものの、その他公共工事の削減や、民間設備投資の低迷による価格競争の激化から受注環境は依然として厳しい状況で推移しております。

このような状況のなかで当社は、営業エリア拡大のため2月より金沢営業所を開設、愛知県清須市からの元請工事受注、新たな営業種目と考える軽量盛土擁壁工の一種であるN-S P C工法の施工権を取得し、工事受注及び施工実績を伸ばしております。また、現在施工中の工事のうち損失が見込まれる物件があるため引当金を計上いたしました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高につきましては、19億34百万円(前年同四半期比4億80百万円減少)となりました。

損益につきましては、営業損失は17百万円(前年同四半期比2億61百万円減少)、経常損失は7百万円(前年同四半期比2億61百万円減少)、四半期純損失は、7百万円(前年同四半期比1億47百万円減少)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

特殊土木工事等事業における、当第1四半期累計期間の完成工事高につきましては、工事進行基準により、TRD工法の大型地中連続壁工事等が売上計上されたため10億18百万円(前年同四半期比4億53百万円減少)となり、工事損失引当金の計上により、セグメント損失は20百万円(前年同四半期比2億74百万円減少)となりました。

住宅関連工事業における、当第1四半期累計期間の完成工事高につきましては、主営業エリアでの住宅着工率低下に伴い、9億14百万円(前年同四半期比27百万円減少)となり、原価の圧縮に努めたことなどが要因となり、セグメント利益は2百万円(前年同四半期比12百万円増加)となりました。

機械製造販売等事業における、当第1四半期累計期間の売上高につきましては、特殊建設機械部材の製作を受注した為、1百万円(前年同四半期比0百万円増加)となり、セグメント利益は0百万円(前年同四半期比0百万円増加)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は、66億2百万円となり、前事業年度末に比べ1億30百万円の減少となりました。その主な要因は、現金預金が4億2百万円減少したこと等によります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は、19億87百万円となり、前事業年度末に比べ76百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形が1億34百万円減少したこと等によります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、46億14百万円となり、前事業年度末に比べ54百万円減少となりました。その主な要因は、利益剰余金が56百万円減少したこと等によります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月14日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

当第1四半期会計期間の期首以後に行なわれる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年1月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,939,695	2,537,098
受取手形	266,023	299,509
完成工事未収入金	1,289,441	1,423,802
未成工事支出金	236,165	304,860
その他	74,589	116,204
貸倒引当金	△28,280	△29,960
流動資産合計	4,777,636	4,651,514
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	142,758	140,119
機械及び装置(純額)	290,485	276,321
土地	902,155	902,155
その他	10,271	14,398
有形固定資産合計	1,345,671	1,332,995
無形固定資産	9,287	8,864
投資その他の資産		
投資有価証券	259,825	265,748
破産更生債権等	54,704	48,277
その他	403,913	409,241
貸倒引当金	△117,998	△114,372
投資その他の資産合計	600,445	608,895
固定資産合計	1,955,403	1,950,754
資産合計	6,733,040	6,602,269
負債の部		
流動負債		
支払手形	629,686	495,508
工事未払金	552,241	631,256
1年内返済予定の長期借入金	124,763	110,524
未払法人税等	76,894	27,556
未成工事受入金	55,652	105,823
賞与引当金	31,436	70,150
役員賞与引当金	26,500	6,187
工事損失引当金	16,653	20,743
その他	256,881	240,473
流動負債合計	1,770,708	1,708,224

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年1月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年4月30日)
固定負債		
長期借入金	52,832	29,498
退職給付引当金	142,157	149,186
役員退職慰労引当金	94,374	96,714
資産除去債務	3,980	4,000
固定負債合計	293,344	279,398
負債合計	2,064,053	1,987,622
純資産の部		
株主資本		
資本金	456,300	456,300
資本剰余金	340,700	340,700
利益剰余金	3,903,765	3,847,399
自己株式	△48,523	△48,523
株主資本合計	4,652,241	4,595,875
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	16,745	18,770
評価・換算差額等合計	16,745	18,770
純資産合計	4,668,986	4,614,646
負債純資産合計	6,733,040	6,602,269

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年4月30日)
完成工事高	2,413,924	1,933,015
兼業事業売上高	540	1,428
売上高合計	2,414,465	1,934,443
完成工事原価	2,006,134	1,789,525
兼業事業売上原価	501	663
売上原価合計	2,006,636	1,790,188
完成工事総利益	407,790	143,489
兼業事業総利益	39	765
売上総利益合計	407,829	144,255
販売費及び一般管理費	163,974	161,491
営業利益又は営業損失(△)	243,854	△17,236
営業外収益		
受取利息	34	13
受取賃貸料	3,328	17,110
生命保険配当金	4,736	5,716
その他	6,524	1,752
営業外収益合計	14,625	24,592
営業外費用		
支払利息	864	401
賃貸費用	3,457	14,126
その他	—	0
営業外費用合計	4,322	14,527
経常利益又は経常損失(△)	254,157	△7,171
特別利益		
固定資産売却益	0	1,414
特別利益合計	0	1,414
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,998	—
固定資産除却損	—	295
特別損失合計	2,998	295
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	251,160	△6,051
法人税、住民税及び事業税	151,560	26,530
法人税等調整額	△41,213	△25,468
法人税等合計	110,346	1,061
四半期純利益又は四半期純損失(△)	140,813	△7,113

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期累計期間(自 平成23年2月1日 至 平成23年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	特殊土木工事等事業	住宅関連工事事業	機械製造販売等事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,472,004	941,920	540	2,414,465
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,472,004	941,920	540	2,414,465
セグメント利益又は損失 (△)	253,842	△10,014	27	243,854

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計は四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期累計期間(自 平成24年2月1日 至 平成24年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	特殊土木工事等事業	住宅関連工事事業	機械製造販売等事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,018,973	914,041	1,428	1,934,443
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,018,973	914,041	1,428	1,934,443
セグメント利益又は損失 (△)	△20,699	2,773	690	△17,236

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計は四半期損益計算書の営業損失(△)と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社は生産実績を定義することが困難であるため生産実績の記載はありません。

① 工種別売上高の状況

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年4月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年4月30日)		対前年同期	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)
特殊土木工事等事業	1,472,004	61.0	1,018,973	52.7	△453,030	△30.8
住宅関連工事業	941,920	39.0	914,041	47.2	△27,879	△3.0
機械製造販売等事業	540	0.0	1,428	0.1	887	164.2
合計	2,414,465	100.0	1,934,443	100.0	△480,022	△19.9

(注) 金額には消費税等は含まれておりません。

受注高

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年4月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年4月30日)		対前年同期	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)
特殊土木工事等事業	776,600	44.4	1,031,059	52.4	254,459	32.8
住宅関連工事業	972,582	55.6	933,864	47.5	△38,718	△4.0
機械製造販売等事業	540	0.0	1,428	0.1	887	164.2
合計	1,749,723	—	1,966,352	100.0	216,629	12.4

(注) 金額には消費税等は含まれておりません。

受注残高

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年4月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年4月30日)		対前年同期	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)
特殊土木工事等事業	1,154,264	93.1	3,836,856	97.6	2,682,592	232.4
住宅関連工事業	85,119	6.9	94,778	2.4	9,659	11.3
機械製造販売等事業	—	—	—	—	—	—
合計	1,239,383	100.0	3,931,635	100.0	2,692,252	217.2

(注) 金額には消費税等は含まれておりません。